

INFORMATION

就職活動支援サークル「キャリアデザインプロジェクト」が活動開始

本学では、学生自治会の下で編集委員会を設けて、就職活動体験を綴った「直伝」が毎年発行され、学生にとって人気の高い必読書になっています。

また、依然として厳しい就職状況の中、就職内定を得ている4年生が中心となり、後輩の就職活動支援を目的として、昨年12月に学生ボランティアサークル「キャリアデザインプロジェクト」が発足しました。既に、学生による就職相談、OB・OGを招聘しての講演会や就職活動体験報告会など、学生ならではの企画を立ち上げて活発に活動しています。この程、関係者が集い当プロジェクトが発足会を行われました。会では、秋山義昭学長からねぎらいと激励の挨拶があり、プ

ロジェクトの発足を祝いました。

今後、このプロジェクトでは、2月～3月の就職活動が本格化する時期にあわせて更に活動を活性化させることにしており、大学としてもこれらの活動が、学生の切実な悩みや要求に同世代として共感を持って応えてくれる重要な役割を担うことを期待し、必要な後援・援助を行うこととしています。



秋山学長（前列正面中央右）、和田副学長（前列右から2人目）、岡崎事務局長（前列正面中央左）を囲むキャリアデザインプロジェクトのメンバー

第7回 ビジネスアイデアコンテストを開催

本学の学生サークルBICが主催し、全国の学生を対象とした新しいビジネス企画を発表する第7回ビジネスアイデアコンテスト（後援：ビジネス創造センター他）が、京王プラザホテル札幌にて開催されました。応募総数304通から選ばれた5本のアイデア発表がありました。発表者は審

査員と約40名の一般来場者を前に自分のアイデアを披露しました。このコンテストは年々規模が大きくなり（今回の応募総数は、第1回コンテストの1.8倍）本学の伝統である実学を生かした教育実践の企画として大きなイベントに成長しました。なお審査結果及び審査員は以下のとおりです。

- 最優秀賞 トイレ営業革命～トイレ広告における付加価値の提案～
小樽商科大学商学部商学科4年 辰巳 哲也
- 優秀賞 手作り感の味わえる自然派志向のペットフードの製造と販売
関西大学商学部商学科2年 坂本小津江・藤端 剛史
- 入選 わんこ幼稚園
小樽商科大学商学部商学科1年 谷本 育美
- 入選 洗車付き駐車場
小樽商科大学商学部企業法学科3年 蝦名 潤
- 入選 高齢者向け複合施設サン・ホームの経営
北星学園大学アクティブフリーダム部 古谷 康裕

本学学生が人命救助で表彰

本学1年生の安孫子敏司君は、昨年12月29日にアルバイト先からの帰宅途中、民家から煙が出ているのを発見し、その現場付近の民家に消防署への通報を依頼するとともに、近くにいた男性2人と力を合わせ、92才の女性を助け出しました。

2月9日、秋山学長は安孫子君と懇談し、本人から改めてこの件の経緯について詳しく聞き、人命救助に対する賞賛の言葉と、今後も勉学とクラブ活動（テニス部）を両立させて有意義な学生生活を送るようにとの励ましの言葉を掛けました。

なお、安孫子君には、小樽市消防本部より2月4日付けで表彰状が贈られています。



人命救助をした安孫子君（写真右）と秋山学長

「小樽雪あかりの路」に参加

本学は、地域交流の一環として、小樽市の冬の最大イベント「小樽雪あかりの路」に参加しました。

「小樽雪あかりの路」は今年で第7回目となり、2月11日から20日までの10日間にわたって繰り広げられました。小樽運河をはじめ、市内のあちこちに雪や氷で作ったキャンドルにロウソクが灯され、街全体が幻想的なムードを醸し出すイベントであり、イベント名は同大が輩出した作家 伊藤整の詩集「雪明りの路」に由来しています。

今年は伊藤整の生誕100年にあたることもあり、同大若手職員を中心に有志が集い、2月14日から18日

までの5日間、キャンパス内で「商大雪あかりの路」を開催することを計画し、設営会場の除雪やスノー・キャンドルの作成、ロウソクの点灯等の作業に励みました。

最終日の18日は「湯気のおもてなし」として、来場者に甘酒、ココア、ホットワインが振る舞われました。また、当日は定期試験の最終日と重なり、試験を終えて安堵した学生や仕事を終えた教職員、一般市民らが、キャンドルの温かな灯りに魅せられ、写真を撮影したり、自らキャンドル作りを体験するなど、いつもとは違う幻想的なキャンパスの雰囲気には浸っていました。



第3回小樽商科大学一日教授会を開催

本学は、今年で第3回目の一日教授会を3月1日に市内中心街の道新ホールで開催しました。今回は、「言わせてもらおう、街から見た商大」と題して、特に市民と商大との交流、学生との交流をどのように広く深く行うことができるかを探りたいと考えて実施しました。当日は、学長が大学状況を説明した後に、本学の夜間主授業を受講している高校生、公開講座を受講している主婦の方、市内で企業経営をされている方、そして市民とのイベント交流を行っている本学学生にゲストスピーチを行って頂き、その後市民との意見交換を行いました。意見交換では、本学に対する厳しい意見を含め多くの有意義なご提言をいただきました。その内容については、本学のホームページと次号のヘルメス・クーリエで報告いたします。

平成17年度前期スケジュール（予定）

- 4月5日 前期授業開始
- 6日 入学式
- 19日～ 学生定期健康診断
- 20日 "
- 5月下旬 学生自治会定期大会
- 6月30日～ 大学祭
- 7月3日 "
- 7日 創立記念日
- 上旬 北海道地区大学体育大会
- 28日 前期定期試験
- 8月上旬 大学説明会（高校生対象）
大学案内発行
短期留学プログラム修了式
- 5日～ 夏季休業（9月30日迄）
- 15日 緑丘戦没者慰霊祭
- 9月下旬 短期留学プログラム入学式
- 30日 学位授与式（9月卒業）

「通常授業公開講座、外国語集中講座」は4月～7月に、また「高校生と社会人のためのオープンユニバーシティ」は6月～7月に開催する予定です。

編集後記

例年よりも積雪が多く、まだまだ寒さは続きますが、立派に成長した卒業生が巣立ち、ういいうい新しい新入生が入学してくる季節となりました。今号では、短い生涯を一杯に生きた多喜二を特集しています。また、本学の実学理論と北洋銀行の経験とを結びつけた新プロジェクトの発足についても紹介しております。今号の発行で、本誌ヘルメス・クーリエは第10号を数えることになりました。今後も、ますます良質な地域広報誌の発刊に努めてまいります。ご意見・ご批判をお寄せいただければ幸いです。（H.T）

編集スタッフ 中 善宏、田野有一、羽村貴史

【ご意見・ご要望のお願い】

広報委員会では、読者の皆様のご意見・ご要望をもとに、より良い広報誌を作成する所存です。取り上げたい話題、質問したいことなど何でも結構ですから下記にお寄せください。

E-mail : kouhou@office.otaru-uc.ac.jp FAX : 0134-27-5213

URL : <http://www.otaru-uc.ac.jp>